



RosettaNet実装が新たな経営効率を生む!!

Steven Yeo, RosettaNetアジア担当副社長

(Intelよりオンローン)

第9回ロゼッタネットジャパン(RNJ)フォーラム

2004年11月25日

ROSETTANET
eBusiness Standards for the Global Supply Chain



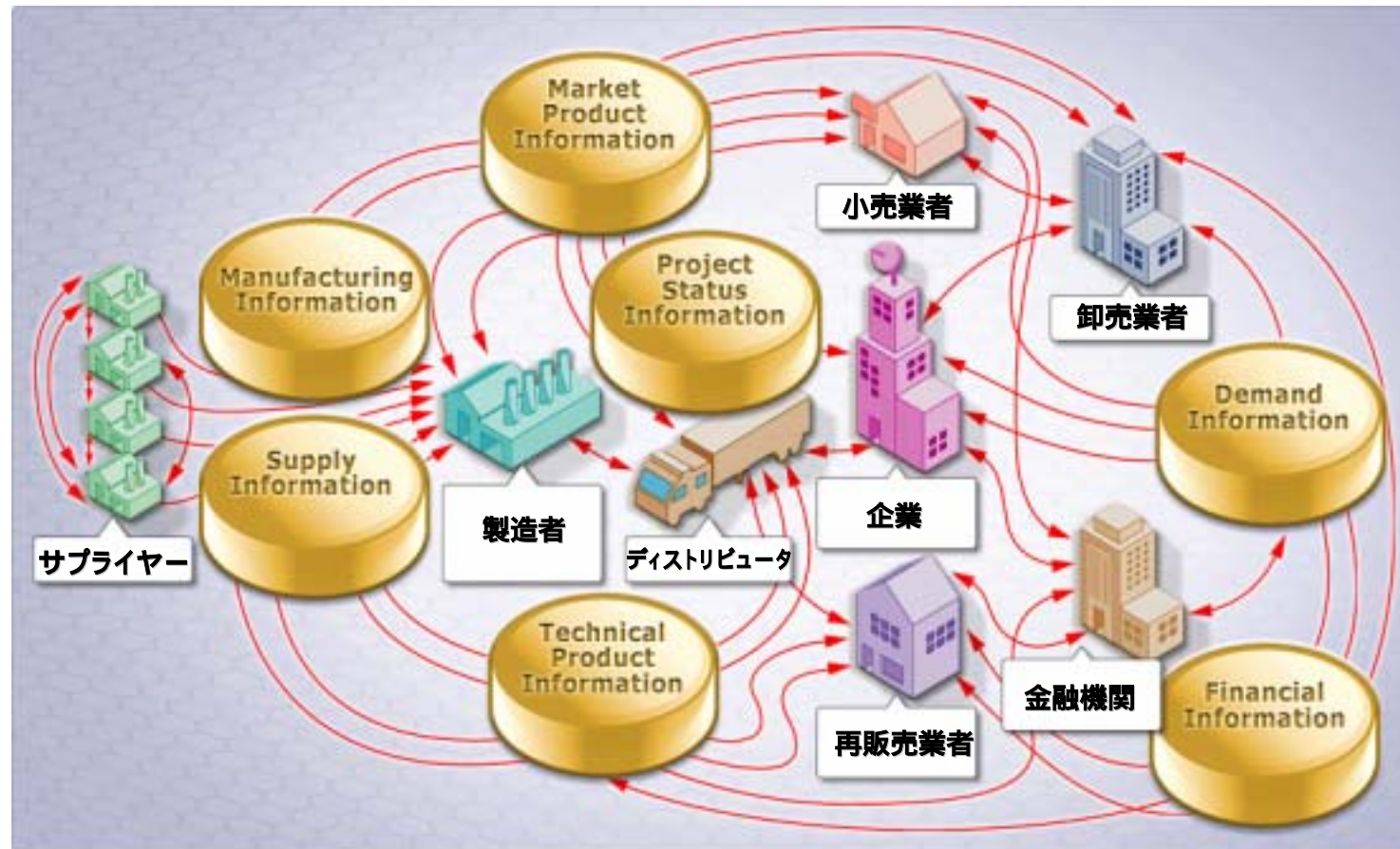
プレゼンテーション・トピックス

- **RosettaNetの紹介**
- **RosettaNetアジアとロジスティクス分野での可能性**
- **中国でのRosettaNetの活動について**
- **まとめ**



ハイテク・サプライ・チェーン

ビジネス・プロセスとデータ標準の実状





RosettaNet

RosettaNetとは?

- RosettaNetは非営利コンソーシアムであり、グローバルな商取引ネットワークのサプライ・チェーン・パートナーと共にeビジネスの諸プロセスの協同開発と迅速な実装推進することに重点を置いて活動しています。



*RosettaNet*という名前は、古代のロゼッタ(Rosetta)ストーンからきています。ロゼッタ・ストーンは、1799年にエジプトのRosette村付近で発見された黒い玄武岩の石板です。



RosettaNetのアプローチ

コミュニティ

献身的で情熱的な実装する者達のコミュニティ

標準

**実世界のビジネス問題にソリューションを提供する
包括的で高品質な標準**

ソリューション

RosettaNet 標準に対応した高品質な製品とサービス

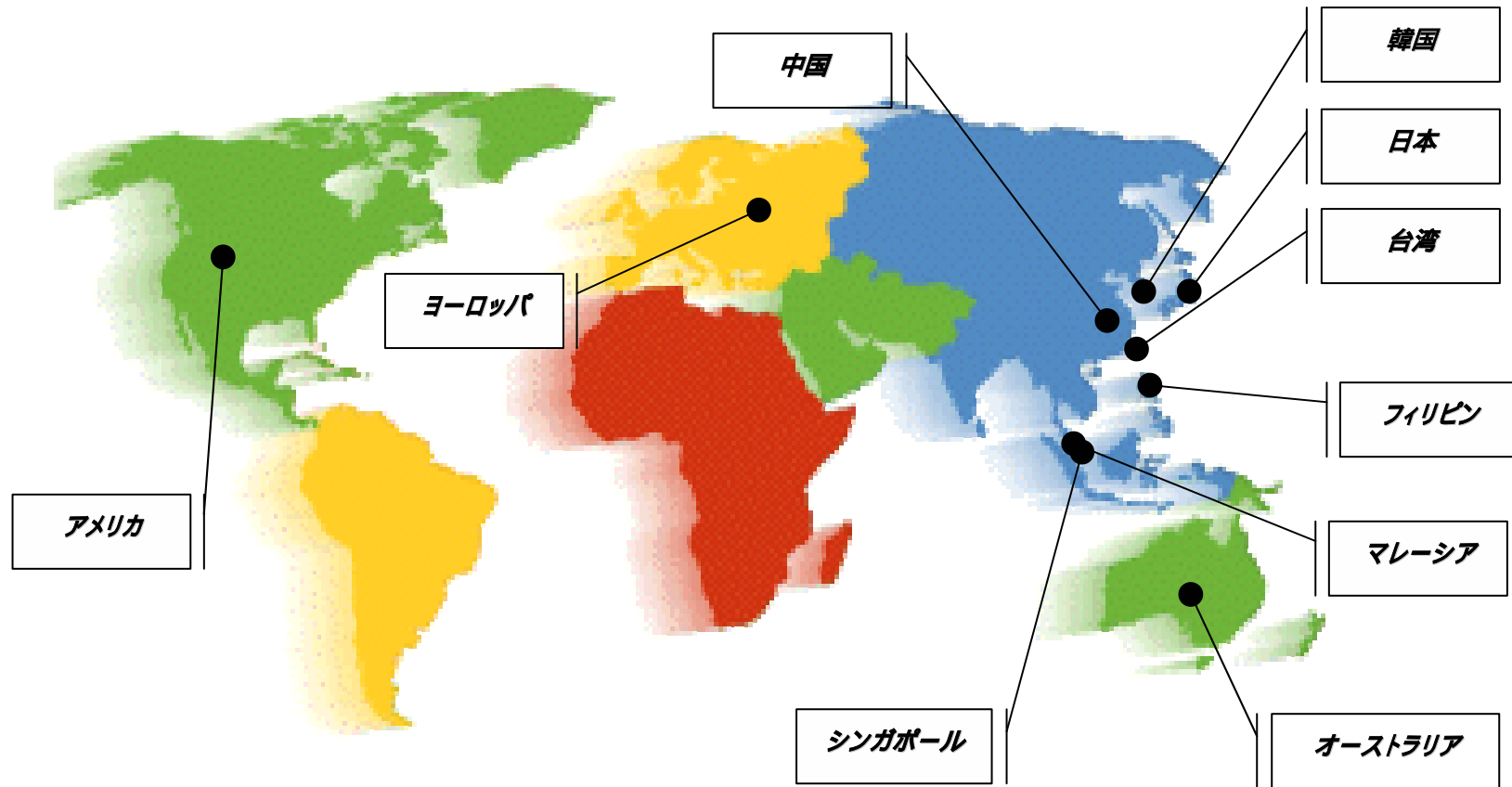
タイミング

迅速且つ最適な提供...



RosettaNet

全世界に広がる地域組織と開発センター





RosettaNet

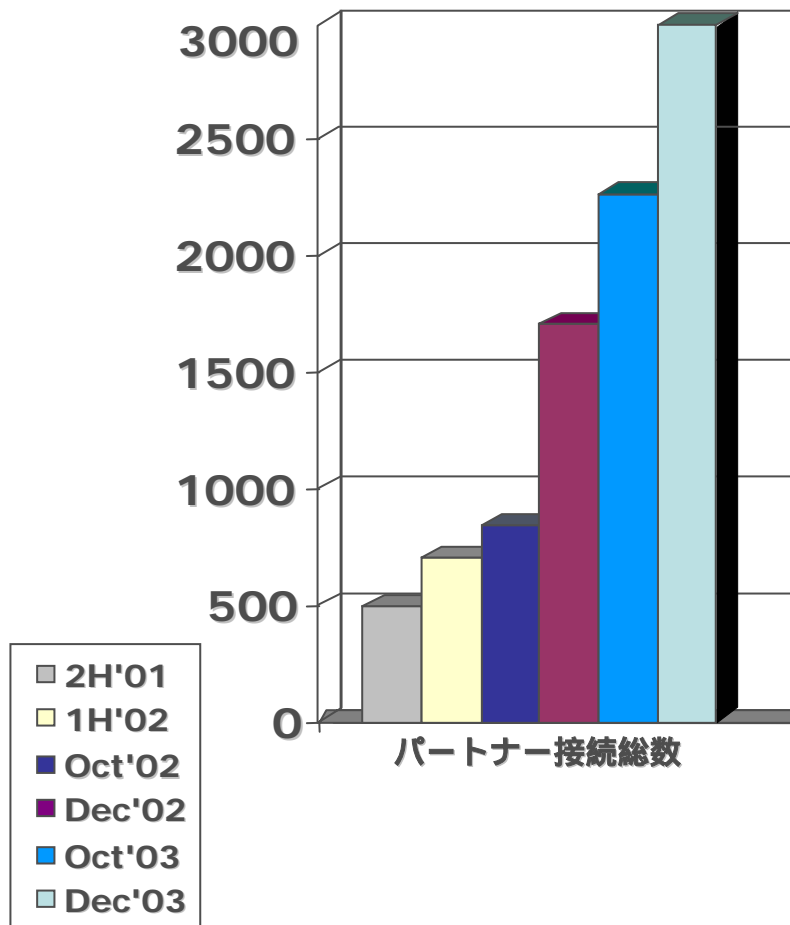
業界を代表する会員メンバー

- 半導体製造業者
- 電子部品製造業者
- コンピュータ並びにデジタル家電製造業者
- 情報通信サービス・プロバイダー
- ソリューション・プロバイダー
- ロジスティクス(物流)サービス・プロバイダー



RosettaNet実装は既に本格稼動!!

主要なエレクトロニクス企業のほとんどでRosettaNet標準が使われており、RosettaNetを実装するB2Bが本格的に採用されています。



世界の主なRosettaNetユーザー*

- OEM(858パートナー/PIP接続)
 - 半導体(434)
 - 部品(332)
 - OEM(237)
 - OEM(162)
 - OEM(138)
 - OEM/半導体(98)
 - ディストリビュータ(78)
- ✓ 上の企業のうち1社は2004年までに、もう1社は2006年までにEDI終了を表明

* 出典: 2003年12月の審議会メンバーのスコアカード

RosettaNetカウンシルメンバー39社により報告されている接続数のみ。主要なユーザーの何社か、およびマイナー・ユーザーの多くは漏れているので、実際はさらに多い模様。



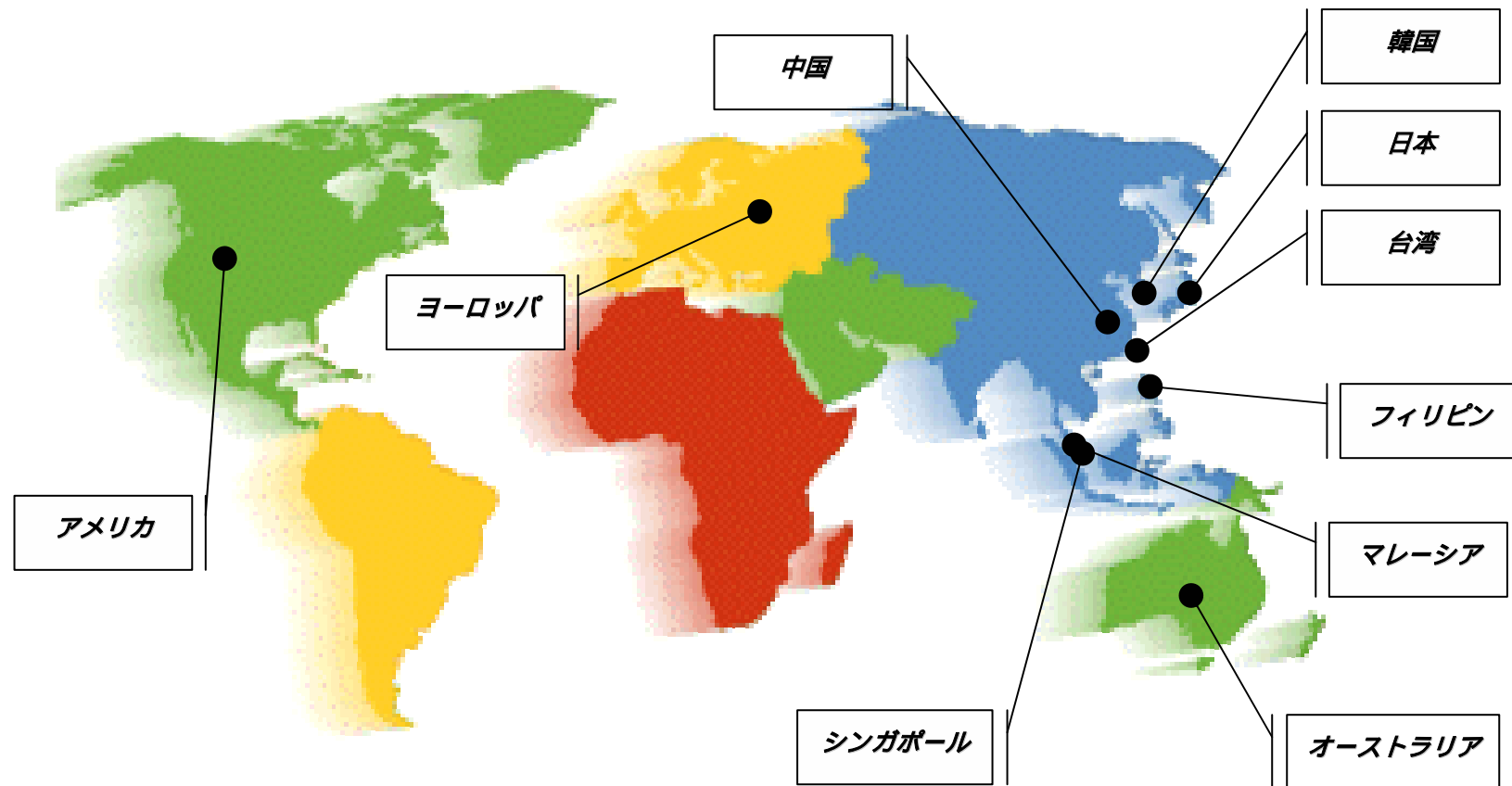
プレゼンテーション・トピックス

- RosettaNetの紹介
- RosettaNetアジアとロジスティクス分野での可能性
- 中国でのRosettaNetの活動について
- まとめ



RosettaNet

全世界に広がる地域組織と開発センター





アジア地域のまとめ

- **2004年は、実装に焦点を当てた年**
 - ロジスティクス/電子通関は、特にアジアで大きな可能性のある分野です。
 - SME (中小企業) 向け実装プログラム
 - 実装は、幅、奥行きの両面で増大します。
- **アジアでの活動はRosettaNet実装の技術サポートで拡大貢献し、成長し続けます。**



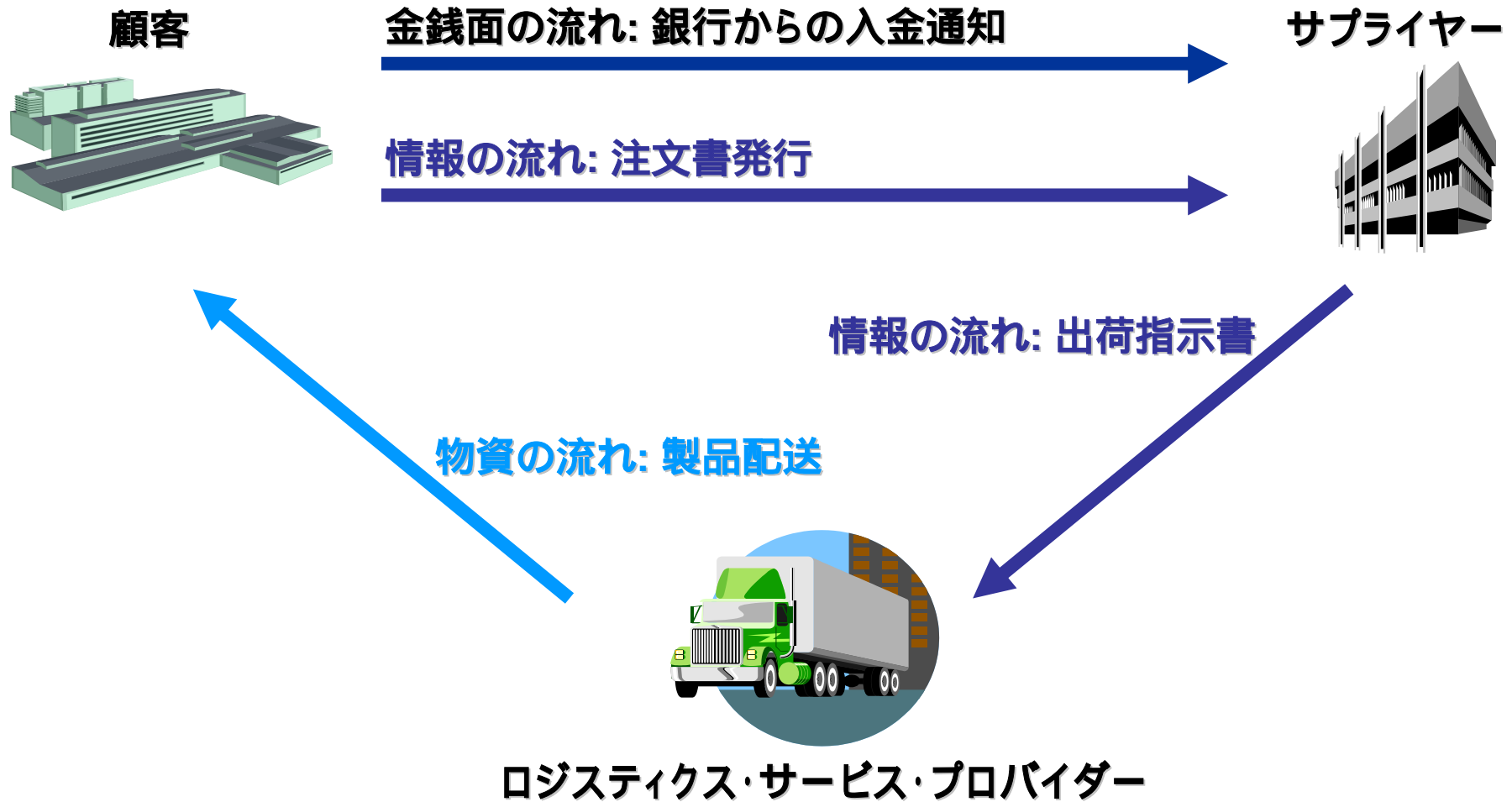
アジアにおける現在の重点活動

- **各地域組織でそれぞれの実装計画を推進:**
 - 中国 - e-Hub, e-Logistics, e-Distribution
 - 日本 - 材料組成、EIM
 - 韓国 - RosettaNet交換ハブ
 - マレーシア - e-Customs/e-Logistics
 - フィリピン - e-Customs
 - 台湾 - 中国台湾間e-Logistics, e-Distribution、材料組成
 - シンガポール - 共同サプライ・チェーン&SME実装



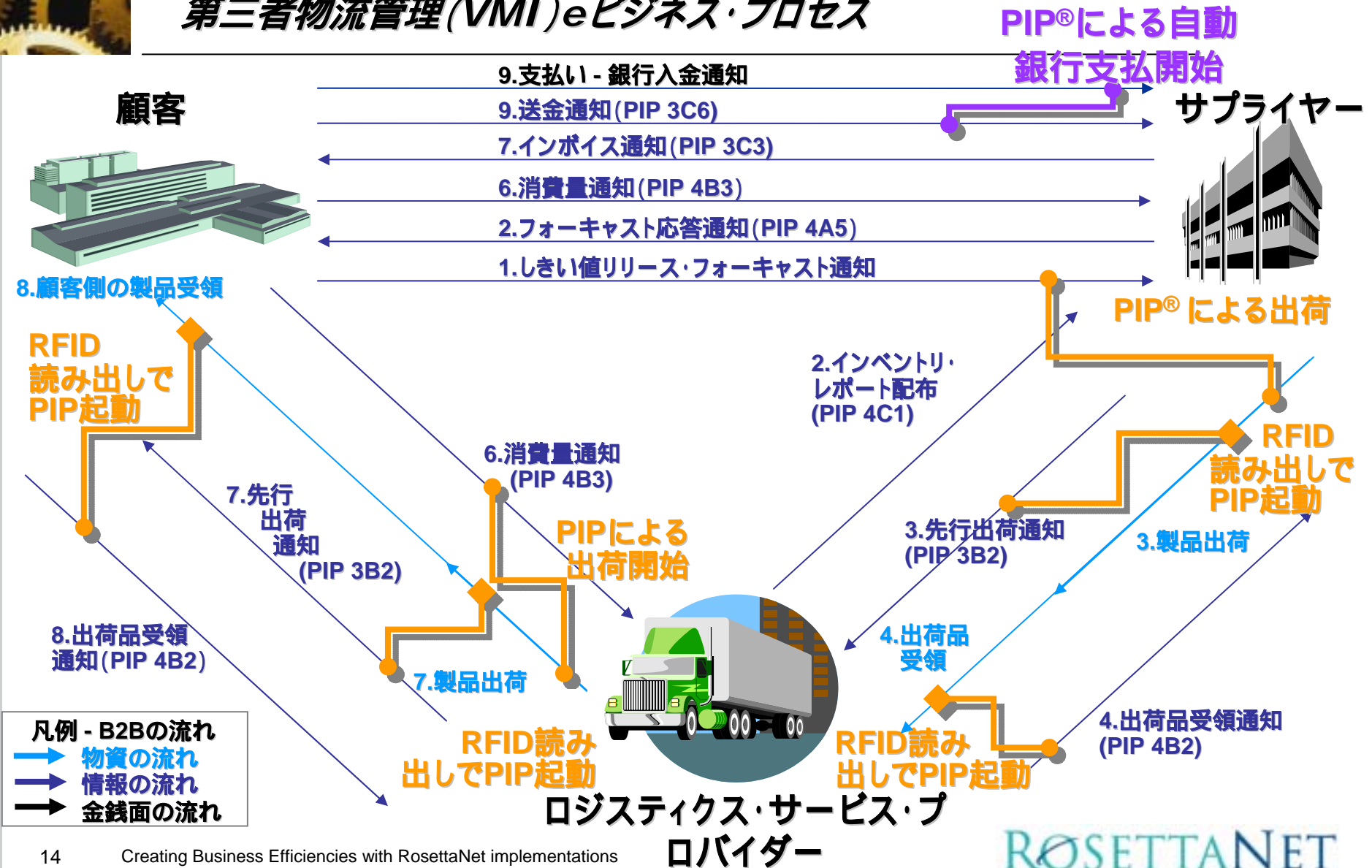
標準統合の相乗効果

eビジネス・フローをすべて統合することによって相乗効果を得る





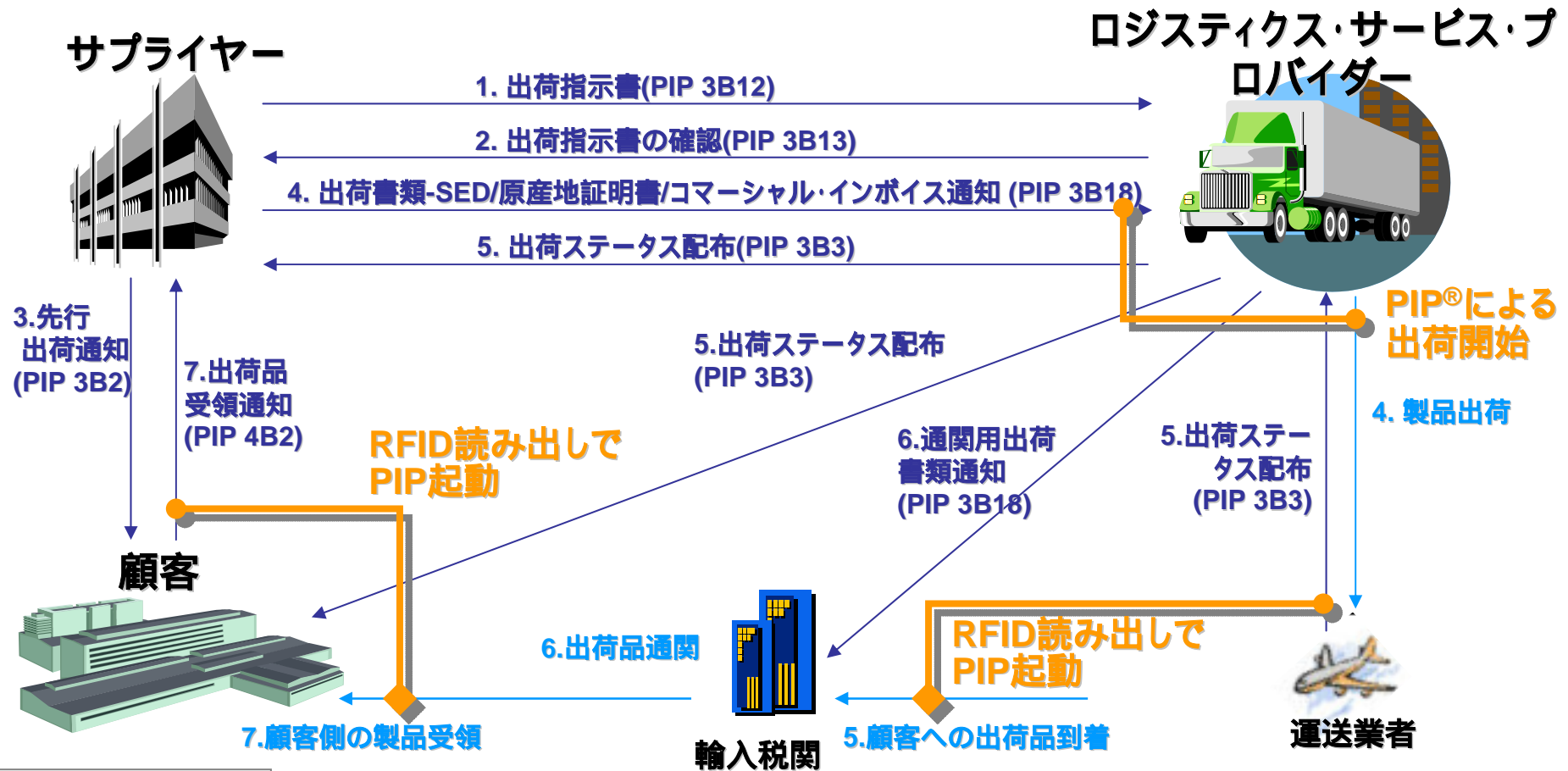
統合ロジスティクスのシナリオ 第三者物流管理(VMI)eビジネス・プロセス





統合ロジスティクスのシナリオ

国際eビジネス・プロセス



凡例 - B2Bの流れ

- 物資の流れ
- 情報の流れ
- 金銭面の流れ



プレゼンテーション・トピックス

- RosettaNetの紹介
- RosettaNetアジアとロジスティクス分野での可能性
- 中国でのRosettaNetの活動について
- まとめ



中国におけるRosettaNet

- RosettaNet中国は2003年10月にCAS下に設立
- MOST、MII、MOC、MOT、SSCなど中国のさまざまな政府機関省庁によりサポートされている
- 1年間で40社を超える運営委員会メンバーを確保

络世达网
World Trade Industrial Co., Ltd.
ROSETTANET
eBusiness Standards for the Global Supply Chain

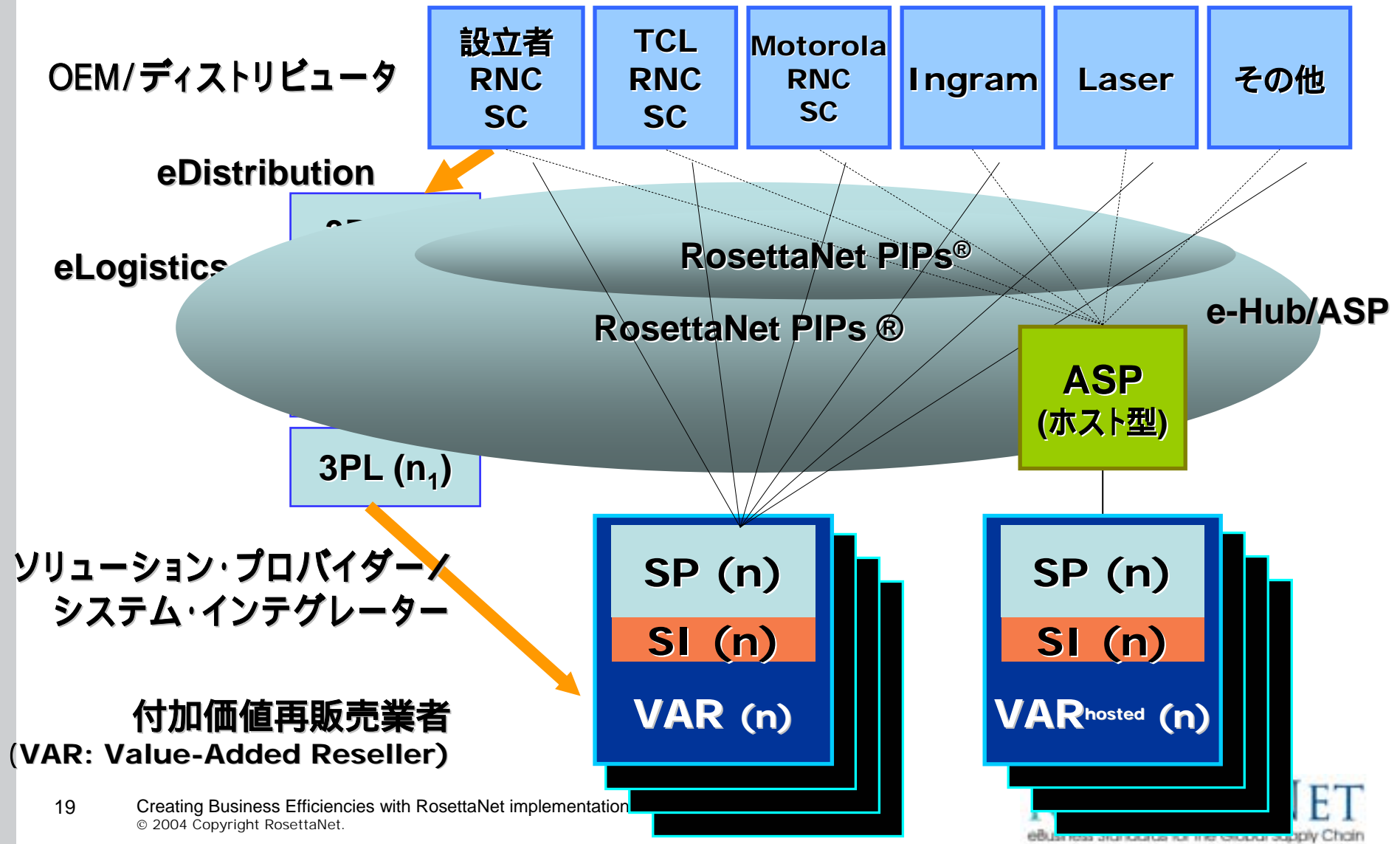


RosettaNet中国 「2004年の焦点」

- **3つの実装プログラムを推進**
 - RosettaNetベースのe-Hub
 - RosettaNet e-Distribution
 - 中国台湾間e-Logistics
- **技術力の更なる向上とトレーニング・センターの整備**
- **会員増強**
- **マーケティング、教育、サポートの強化**



RosettaNet中国「プログラム」





プレゼンテーション・トピックス

- RosettaNetの紹介
- RosettaNetアジアとロジスティクス分野での可能性
- 中国でのRosettaNetの活動について
- **まとめ**



まとめ

- RosettaNetはXMLベースの標準であり、業界で何千も実装され実績をあげています！
- 特にアジアと米国で実装が急増しています！
 - サプライ・チェーンの達人(Supply Chain Master)が、ロジスティクスを含めたエンド・ツー・エンド・サプライ・チェーンの可能性を上げています！
- RosettaNetのようなグローバルな標準を使用してB2Bi取引パートナーを啓発してください！
- RosettaNetジャパンのコミュニティに参加して、サプライ・チェーン実現のために必要なことを学んでください！

これは競争上の優位性になります！



アジアにおける次期グローバル・パートナー会議



2005年度RosettaNetグローバル・
パートナー会議 (RosettaNet
Global Partner Conference
2005)
2005年4月20日、21日、中華人民
共和国北京にて開催予定

詳細お問い合わせ先: bin.luo@rosettanet.org



ROSETTANET

eBusiness Standards for the Global Supply Chain

Mr. Steven Yeo の連絡先:

steven.yeo@rosettanet.org

携帯電話番号: 65-98485259

ROSETTANET
eBusiness Standards for the Global Supply Chain